

## 惑星科学研究教育集会（ワークショップ，スクール等）企画募集

惑星科学研究センター(CPS)は、以下の要領で研究会およびスクール等の企画を募集しています。採択課題についてはCPSと連携して企画運営を進めていただき、開催に必要な経費の一部をCPSが負担します。また諸事務手続きおよび電子アーカイブの作成について、CPSが支援を行います。

### 1. 惑星科学研究センター（CPS）の紹介

惑星科学は、「天文学・宇宙物理学」から「地球科学」にまたがる大きな広がりをもつ、発展期にある学問分野です。研究対象は太陽系内にとどまらず、太陽系外へと大きく広がりつつあります。手法的にも飛翔体探査、天文観測、理論、室内実験・分析、コンピュータシミュレーション、地質調査など多種多様な手段が開発、駆使されています。

惑星科学研究センター(CPS)は、大学や機関の枠を超えた国内外の惑星科学研究者やグループによる人材育成や研究活動のネットワーク化の触媒、すなわち、惑星科学の様々な領域から人々と知見情報が集い蓄積される場を形成し、急速に進展しつつある惑星科学の広がりや長期ビジョンを総合的に捉えるための基盤として機能することを目的に、神戸大-北海道大連携グローバルCOEプログラム「惑星科学国際教育研究拠点の構築」の目的組織として、神戸大学に置かれた研究センターです。

本センターの目的に沿って、組織の枠を超えた自律的な人材育成・研究活動の主体的構築や発掘を目指す企画、惑星科学の新領域の開拓につながる斬新なアイデアによる企画、そして惑星科学コミュニティー全体への還元を目指したCPS活動の一部をなす企画を広く募ります。

### 2. 企画公募カテゴリ

#### (A) 研究ワークショップ

一日あたり10名から数10名の研究者(国内外は問わない)が参加して行う研究討論会に対して、1件当たり50万円を上限として支援します。会は原則としてCPSにおいて開催するものとします。

#### (B) スクール

##### 1) プラネタリスクール

CPSが主催する年1回開催の大型国際スクールの企画を公募するものです。従来の実績についてはCPSホームページ(末尾に記載)をご覧ください。

##### 2) 一般

複数の研究機関(下記の申請資格を有する機関)、または複数の研究室からの参加を得て行われる講義形式のスクールに対して、1件当たり50万円を上限として支援します。

### (C) 実習プログラム

惑星科学分野における萌芽的な教育に関する実習プログラム、または興味深い実習プログラムを開発および実施する際の経費を援助します。但し、基本的に実習プログラムの開発から実施まで年度内で終わるものに限りです。

## 3. 申請資格

国公立大学法人、公私立大学、大学共同利用機関法人、独立行政法人または地方独立行政法人の運営する大学、短期大学、高等専門学校または、試験・研究機関の教員、研究員、およびこれに準ずるとセンター長が認める者。ただし、代表者として申請できるのは、同一年度に各カテゴリー一回限りとします。学生による企画も歓迎しますが、代表者には上記の資格を満たす方を立ててください。

## 4. 申請方法

下記の項目を含む申請書(PDF ファイル)を作成の上、下記提出先宛まで電子メールにて提出して下さい(書式自由、文字数制限無し)。

送付先 [ercg-shukai09@cps-jp.org](mailto:ercg-shukai09@cps-jp.org)

- (1) 研究教育集会名
- (2) 開催予定場所
- (3) 開催予定期間
- (4) 全期間にわたる大まかなスケジュール
- (5) 背景・目的・意義(6-1 項の選考基準を参考に、どのような貢献が見込まれるかについても具体的に記述のこと)
- (6) CPS 主催/共催等の別(共催等の場合は、主催・共催の組織名)
- (7) 組織委員(CPS スタッフまたは研究協力員を含めること。6-3-3 項参照)
- (8) 連絡先氏名・所属・メールアドレス
- (9) 期待される参加者
- (10) 予算見積もり

## 5. 申請期限

募集は随時受け付けていますが、年間に数回とりまとめを行い、その都度選考を行います。

## 6. 留意事項

### (1) 選考および通知

企画の採択については、惑星科学の展開への必要性和実現性等の観点から、下記の選考基準にもとづき惑星科学研究センター共同利用委員会が決定します。募集年度に不採択の課題についても、次年度以降の企画案として留保させていただきます。もちろん企画案を改訂

いただくことができます。

・選考の観点(すべてを満たす必要は必ずしもありません)

- 汎惑星系モデル構築への貢献
- 広い意味での人材育成面への貢献
- CPS の推進する知見アーカイブ事業への貢献
- 惑星科学の分野・手法横断的活動の展開への貢献
- 惑星科学の新領域の開拓への貢献
- 実施実現可能性

## (2) 成果報告書

企画代表者は集会の成果概要を速やかに作成し、PDF ファイルにて提出して下さい。この報告書の内容については、CPS ホームページおよび年次報告書に掲載します。報告書の様式については CPS ホームページをご覧ください。

## (3) その他

1. CPS を主催としないものについては、開催にあたり CPS(惑星科学研究センター)/神戸大-北大 GCOE プログラムから協力・援助があった旨を、開催要項や会議集録などに明記して下さい。
2. 現在企画を募集している研究ワークショップ、スクール、実習プログラムは、平成 21 年 4 月から平成 22 年 3 月までに設定・実施されるものとします。ただしプラネタリスクールに関しては準備期間を考慮し、平成 22 年 4 月から平成 23 年 3 月までに開催されるものとします。
3. CPS の運営の都合上、組織委員に下記 URL 中に記載されている CPS スタッフか協力研究員を含むようお願い下さい  
(<https://www.cps-jp.org/~cps/member/index.htm>)。
4. 研究集会で起きたいかなる損失および事故に関しても、主催する機関もしくは個人等に対応するものとし、CPS 主催の企画を除いて CPS は一切の責任を負いません。
5. その他、公募に関する問い合わせは、CPS 内担当 倉本 圭  
[ercg-shukai09@cps-jp.org](mailto:ercg-shukai09@cps-jp.org) へお願いします。

惑星科学研究センター

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1 神戸大学 大学院理学研究科内